

1. 医師向けの早期診断のための研修会を開催する

年 3 回開催する。今年度は、大腸がん・肺がん、肝がんについての研修会を行う。

実績：

「大腸がんに関する早期診断のための研修会」	平成 25 年 9 月 6 日（木）琉球大学医学部付属病院
「肺がんに関する早期診断のための研修会」	平成 25 年 12 月 18 日（木）那覇市立病院
「肝がんに関する早期診断のための研修会」	平成 26 年 2 月 13 日（木）開催予定 県立中部病院

評価：10 点

次年度：引き続き継続する。

2. 医師向けの放射線療法及び化学療法の副作用対応も含む研修会を開催する

実績：

	琉球大学医学部付属病院	那覇市立病院	県立中部病院
放射線療法の副作用対応	平成 25 年 11 月 7 日（木）	平成 26 年 2 月 18 日 （開催予定）	平成 25 年 7 月 25 日
化学療法の副作用対応	平成 25 年 6 月 6 日（木）	平成 25 年 9 月 19 日（木）	平成 25 年 12 月 13 日（金）

評価：10 点

次年度：引き続き継続する。

3. がん看護研修会の開催

看護協会にて基礎編を開催し、拠点病院合同でアドバンスコースを開催する。

実績：那覇市立病院主催で開催済み

評価：10 点

次年度：引き続き継続する。

4. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施

（1）緩和薬物療法認定薬剤師制度活用、緩和医療薬学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会を企画・実施する。

実績：緩和薬物療法認定薬剤師（日本緩和医療薬学会認定）育成の為に単位取得勉強会を 10 回開催

評価：10 点

（2）がん専門薬剤師制度（病院薬剤師向け）の活用、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度を策定する。

実績：1. がん専門薬剤師を主体とした活動が具体化され、沖縄県病院薬剤師会・化学療法分科会による活動も開催された 1 年であった。病院薬剤師と開局薬剤師との合同勉強会も開催され、今後にも継続される予定である。認定者も新たに誕生している。

2. 沖縄県独自のがん研修修了制度策定に向け、沖縄県薬剤師会会長の了承も取れ、今後、具体的な教育制度・カリキュラム（案）作成に向け、部会委員として新たに2014年より仲真良重氏（会営薬局うえはら・沖縄県薬剤師会）に参加していただけるようになった

評価：5点

次年度：引き続き継続する。

5. 協議会活動の報告

研修部会のこれまでの活動について、県内の薬剤師会、細胞学会、看護研究学会などでシンポジウムまたはポスター展示をする。県医師会総会でポスターセッションで報告する。ポスターを作成する。

実績：2月がん看護学会でポスター展示を行う予定である。

評価：5点

次年度：引き続き継続する。

6. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成

(1) 講演者リストの更新を行う

実績：実施済み

(2) 病院別と疾患別リストをより分かり易いリストになるよう改善する。

実績：実施済み

(3) 認定看護師のリストを作成予定

実績：実施済み

評価：10点

次年度：引き続き継続する。

7. 拠点病院主催の研修会（院内も含む）スケジュールの作成

拠点病院で行われている研修会の日時・内容を毎月ホームページ上で更新する。部会委員が把握していない他施設などの研修会を部会の研修会と重複しないよう計画する。

実績：委員が所属していない他施設の研修会等の把握やスケジュール調整は困難で出来ていないが、部会委員及びがんセンターで把握しているものは常時掲載している。

評価：7点

次年度：引き続き継続する。

8. 放射線技師を対象とした研修会を開催する

各拠点病院にて、年に一回ずつ放射線技師向けメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する。

実績：那覇市立病院で2月22日に開催予定

評価：10点

次年度：引き続き継続する。

9. 検査技師を対象とした研修会を開催する

各拠点病院にて、年に一回ずつ検査技師向け研修会を開催する。

実績：那覇市立病院で開催済み。県立中病院で開催予定。

評価：10点

次年度：引き続き継続する。

平成25年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日 時] 平成26年1月16日(火) 16:05~17:30

[場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参 加 者] 5名: 宮国孝男 (那覇市立病院)
増田昌人 (琉大病院がんセンター)
伊藤昌徳 (ハートライフ病院)
吉澤龍太 (那覇市立病院)
仲真良重 (会営薬局うえはら)

[欠 席 者] 7名: 池間龍也 (沖縄県立宮古病院)
宮里義久 (南部福祉保健所)
山城篤 (那覇市立病院)
下地孝子 (琉大病院看護部)
尾崎信弘 (沖縄県立八重山病院)
喜舎場朝雄 (沖縄県立中部病院)
我如古春美 (北部地区医師会病院)

[陪 席 者] 1名: 安里千恵美 (琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成25年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

報告事項:

1. 部会委員の新規加入について
今回より、薬剤師の仲真委員が新たに加わる事が承認された。
2. 研修リストの作成と公開について
宮国部会長より資料2に基づき、各研修会の案内を事務局でホームページに公開した報告があった。
3. 各種研修会の報告について
宮国部会長より、資料3に基づき、拠点病院主催で開催した研修会の報告があった。
4. 研修会報告について
宮国部会長より、資料4に基づき各拠点病院で開催された研修会の報告があった。
増田委員から、今後、琉大病院主催の研修会は院内の機能画像診断センターで開催していく事が報告された。
5. 人材バンクリストの公開について
宮国部会長より、資料5に基づき人材バンクリストが更新され、協議会ホームページに掲載していることの報告が行われた。病院別で宮国部会長の専門分野の記載が抜けてい

たため修正を行う事とリストの使用方法についてがんじゅうネットに説明分を記載する事となった。

6. がん医療に携わる認定看護師の養成に関する要望書について

資料6に持基づき、増田委員より、第1回目の部会で話題に上がった「県に対する認定看護師養成の要望」について、下地委員が要望書を作成し、第3回がん診療連携協議会で承認を得た事が報告された。その後、要望書の提出に関して、県の担当者より「要望している3つの教育課程にどれ程ニーズがあるのか根拠となるものを頂きたい」と指摘を受け、琉大病院看護部長が沖縄県看護協会と連携し年度内に調査する予定である事の進捗状況が報告された。

7. 平成25年度3拠点病院合同緩和ケア研修会について

資料7に基づき、開催予定の看護師対象とした緩和ケア研修会について報告があった。定員60名に対して応募人数は30名であった。応募人数が少なかった件について、コミュニケーションの講義の講師を精神科医にしてもよかったのではないかという意見もあり、次年度の課題となった。

協議事項：

1. 平成25年事業評価について

資料8に基づき、今年度の事業評価を行った。
計画の「9. 検査技師を対象とした研修会の開催」については、山城委員へ確認を行う。

2. 次年度の事業計画案と予算案および部会運営について

資料9に基づき事業計画（案）と予算（案）について確認を行い、了承された。事業計画「3. 看護師対象の研修会」は、県立中部病院主催で行う事が確認された。「6. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施」については、中部病院の喜舎場副部長が欠席の為、次回の部会で協議する事となった。
次年度の部会は年3回開催する事が承認された。

3. 次年度の研修会テーマと開催スケジュール調整について

資料10に基づき、拠点病院の開催義務となっている3つの研修会に関するテーマと開催スケジュールの調整を行い以下の通り進めて行くが協議された。

<早期診断のための研修会>

主催者病院名	テーマ	開催月
琉大病院	乳がん	5月
那覇市立病院	前立腺がん	8月
県立中部病院	すい臓がん	12月

<化学療法と副作用対策に関する研修会>

主催者病院名	開催月
琉大病院	6月
那覇市立病院	9月
県立中部病院	平成27年1月

<放射線療法と副作用対策に関する研修会>

主催者病院名	開催月
琉大病院	7月
那覇市立病院	11月
県立中部病院	平成27年2月

4. 部会委員へ患者関係者を入れることについて

増田委員より、がん診療連携協議会で有識者より、各部会へ患者関係者が入っていない事の指摘を受けたことの報告があり、患者関係者を入れる事について協議が行われた。部会員より推薦がなかった為、患者連合会へ推薦を一任することです承された。

平成 2 5 年 1 1 月 8 日

放射線療法の副作用対策に関する研修会報告書

日 時：平成 2 5 年 1 1 月 7 日（木） 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 3 0

場 所：琉球大学医学部附属病院機能画像診断センター 4 階会議室

参加者：受講者 2 7 名（アンケート回収 2 2 名）、スタッフ 3 名

（医師 6 名・看護師 7 名、放射線技師 1 1 名、その他医療関係者 3 名）

講演者：玉城 稚奈（沖縄県立中部病院 放射線治療専門医）

演 題：肺の定位放射線治療

座 長：増田 昌人（琉球大学医学部附属病院 がんセンター長）

対象者：がん診療に関わる医療従事者

主 催：琉球大学医学部附属病院

共 催：沖縄県がん診療連携協議会・研修部会、那覇市立病院、県立中部病院、
北部地区医師会病院、県立八重山病院、県立宮古病院

*講演会終了後に活発な質疑応答があった。



「放射線療法の副作用対策に関する研修会」 アンケート

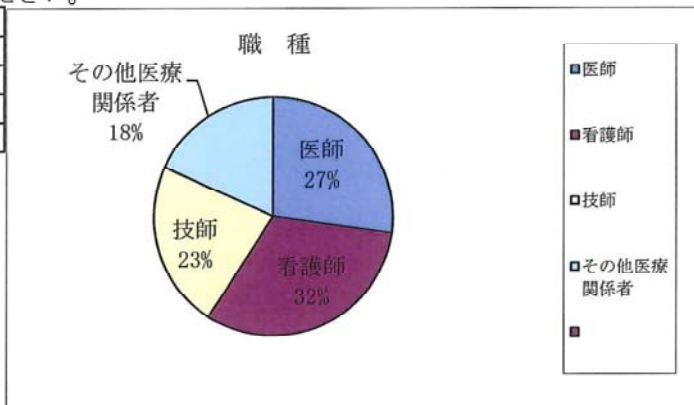
期 日：平成25年11月7日（木）19時～20時30分

場 所：琉球大学医学部附属病院機能画像診断センター4階会議室

参加者：27名（アンケート記載22名）

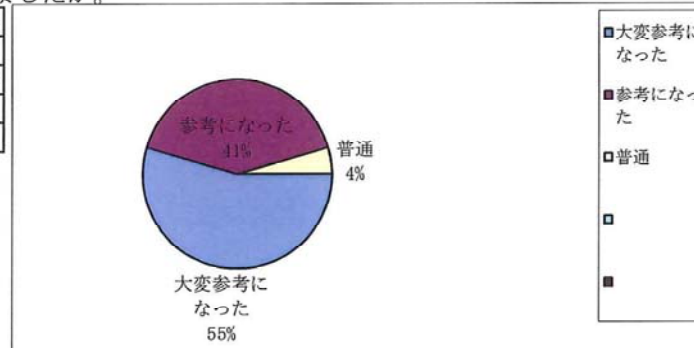
Q1. あなたのご職業を教えてください。

医師	6
看護師	7
技師	5
その他医療関係者	4



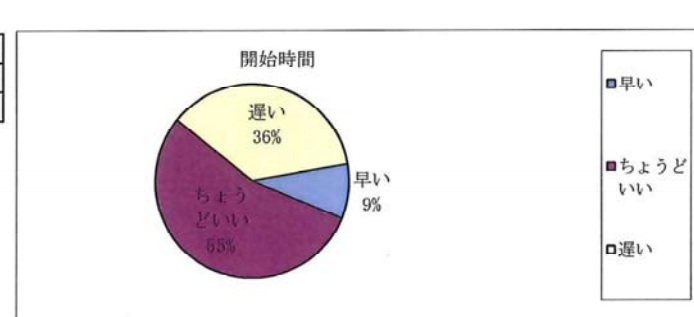
Q2. 本日の研修会は参考になりましたか。

大変参考になった	12
参考になった	9
普通	1



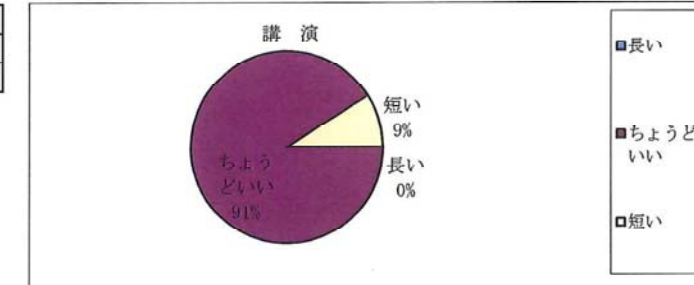
Q3. 講演時間はいかがでしたか。

早い	2
ちょうどいい	12
遅い	8



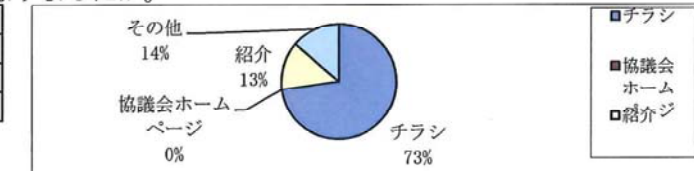
講演

長い	
ちょうどいい	20
短い	2



Q4. 今回の研修は何でお知りになりましたか。

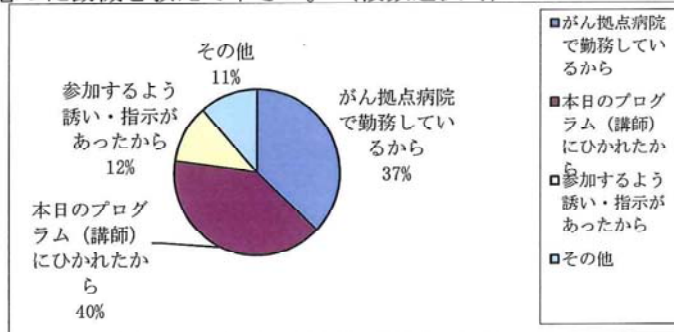
チラシ	16
協議会ホームページ	0
紹介	3
その他	3



Q 5. 今回の研修会を受講しようと思った動機を教えてください。(複数選択可)

がん拠点病院で勤務しているから	13
本日のプログラム(講師)にひかれたから	14
参加するよう誘い・指示があったから	4
その他	4

- ・患者の治療に参考にしたい
- ・現在放射線病棟勤務で日々看護に携わっているため。
- ・放射線病棟で勤務しているため



Q 6. 今後、研修会でやってほしいテーマがあれば教えてください。

- ・沖縄県におけるがん治療の現状(他県と比べて)
- ・全科に渡る化学療法専門医は必要か?
- ・IMRTについて
- ・肺以外での臓器や骨に対する治療に関して
- ・前立腺c a でガス抜き対処、方法等、他の病院の治療方法を知りたい。

Q 7. 本日の研修会に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

- ・定位照射の症例を豊富に見ることができ勉強になった。今後の臨床に生かしていきたい。
- ・参加してよかった。勉強になりました。
- ・とてもわかりやすい内容で勉強になりました。また、肺への照射に対しての経過を追った画像、スライド等を具体例として見せていただけました。ありがとうございました。

平成25年度 第4回 地域がん診療連携拠点病院講演会
 「肺がん化学療法の実践と副作用対策について」

主催：沖縄県立中部病院

アンケート集計結果

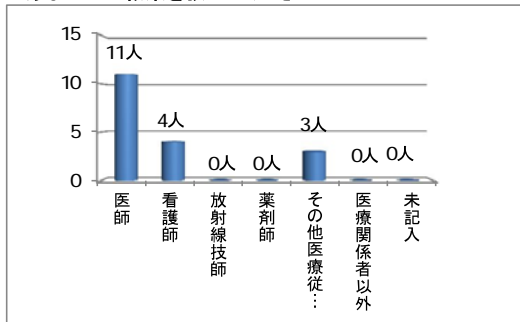
平成25年12月13日 金曜日 19:00～20:30開催

※勤務拘束時間 18:00～21:30

[参加者 29名、アンケート回答者 18名]

アンケート回収率 62.1%

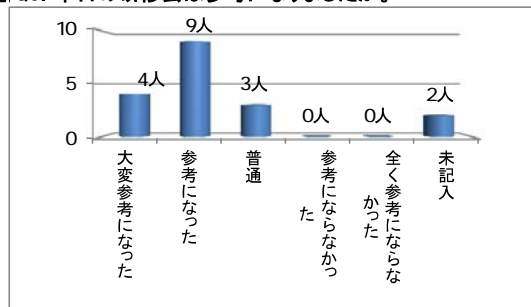
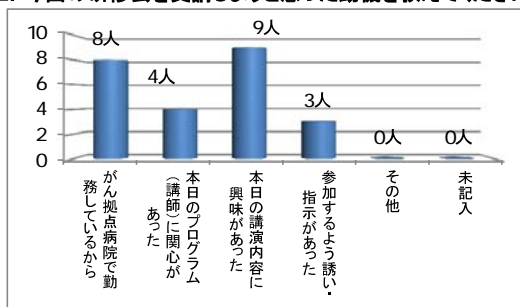
Q1. あなたのご職業を教えてください



その他の医療関係者 回答

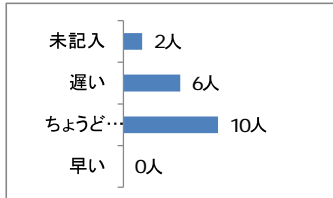
- ・ 事務
- ・ 製薬会社
- ・ 理学療法士

Q2. 今回の研修会を受講しようと思った動機を教えてください。(複数選) Q3. 本日の研修会は参考になりましたか。(複数選)

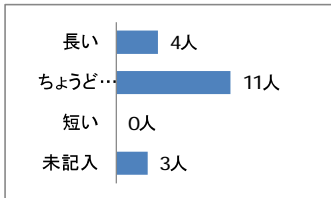


Q4. 運営について

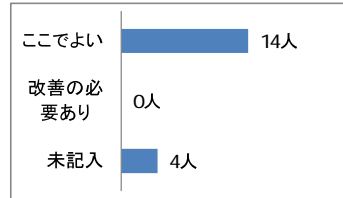
開始時間



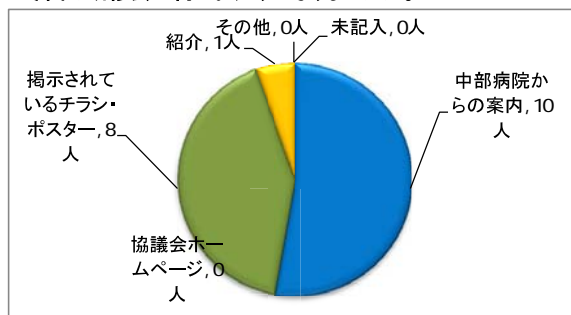
講演時間



開催場所



Q5. 今回の研修会は何でお知りになりましたか。



Q6. 今後、研修会で行って欲しいテーマがあれば教えてください。

- ・ 市民向けで副作用について
- ・ 肺がん患者のリハビリテーションについて
- ・ 他の癌の化学療法について

Q7. 本日の研修会に関するご意見をお寄せください。

- ・ 参加させて頂きありがとうございました。抗がん剤を扱うので勉強させて頂きたいと前から案内状を見るたびに思っていたのでありがたいです。場違いだったらすみません。勉強になりました。
- ・ 副作用について大変勉強になりました。
- ・ 薬剤一剤ごとの学びがありよかったです。

平成25年12月26日

平成25年度 早期診断のための研修会
「肺がんの早期診断について」報告書

日 時：平成25年12月18日（水）19時～20時30分

場 所：那覇市立病院 3階講堂

参加者：参加者18名（アンケート回収14名）

院内：14名（医師・看護師・ドクターエイド）

院外：4名（医師）

対象者：がん医療に携わるすべての方

講 師：喜屋武 幸男 医師（那覇市立病院 呼吸器内科）

主 催：地方独立行政法人那覇市立病院、

共 催：沖縄がん診療連携協議会・研修部会

アンケート結果・・・別紙



「肺がんの早期診断について」参加者アンケート集計結果(那覇市立病院)

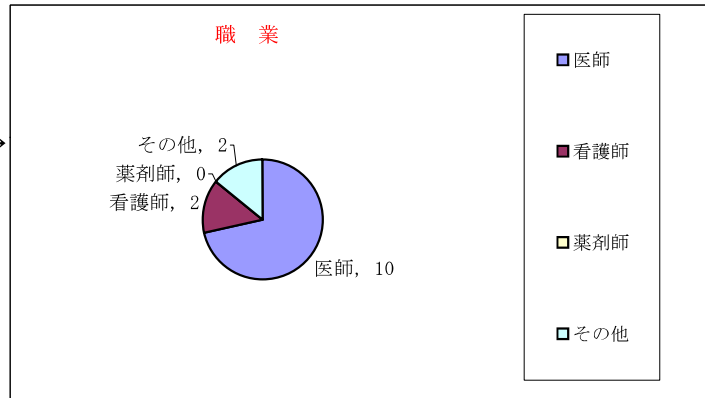
平成25年12月18日(水)開催

参加者: 18名(院外4名・院内18名)
アンケート回答14名 78%

1. 職業

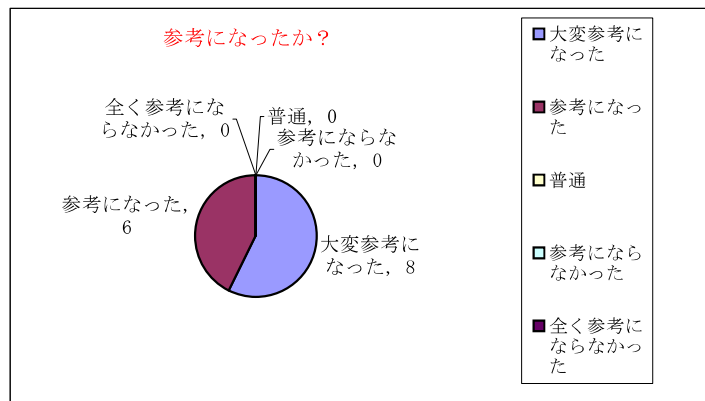
医師	10
看護師	2
薬剤師	0
その他	2

※その他 ドクターエイド→1名、無記入→



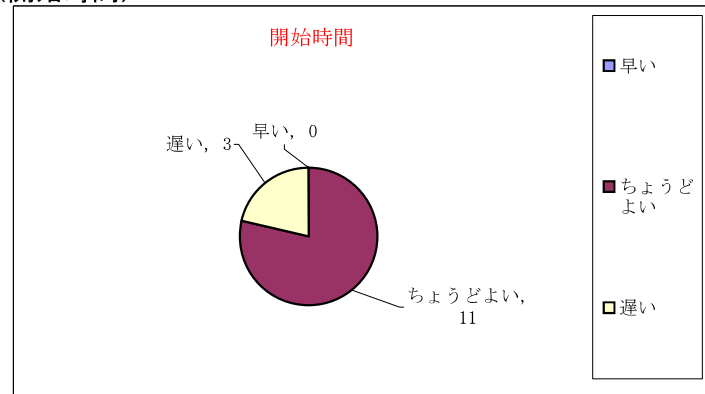
2. 本日の研修会は参考になりましたか？

大変参考になった	8
参考になった	6
普通	0
参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0



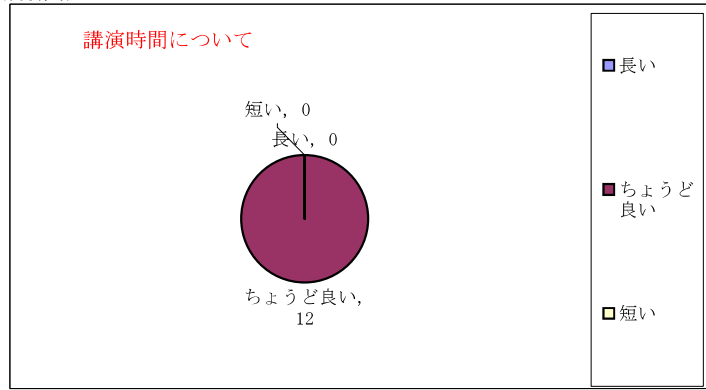
3-1. 講演時間はいかがでしたか？(開始時間)

早い	0
ちょうどよい	11
遅い	3



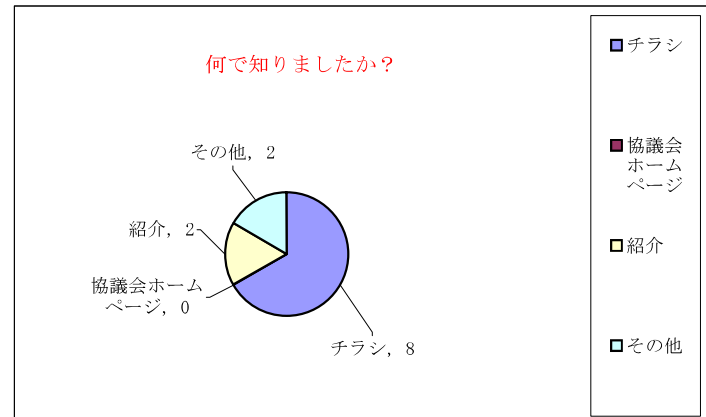
3-2. 講演時間はいかがでしたか？(講演)

長い	0
ちょうど良い	12
短い	0



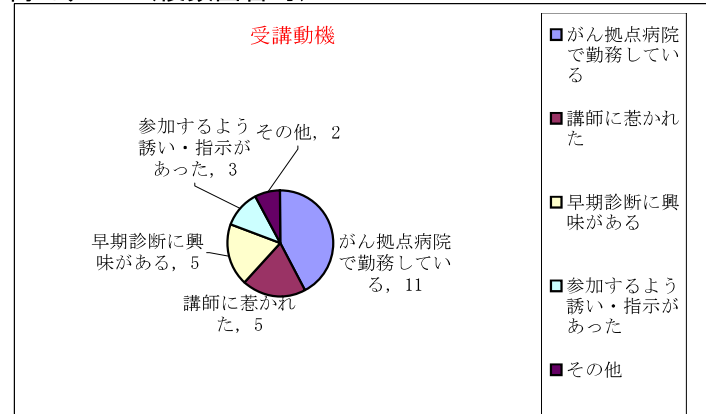
4. 研修会を何で知りましたか？

チラシ	8
協議会ホームページ	0
紹介	2
その他	2



5. 研修会を受講しようと思った動機は何ですか？(複数回答可)

がん拠点病院で勤務している	11
講師に惹かれた	5
早期診断に興味がある	5
参加するよう誘い・指示があった	3
その他	2



6. 今後研修会でやってほしいテーマがあれば教えてください。

- ・原発不明癌の全身検索
- ・乳がん、子宮がん、悪性リンパ腫、前立腺がん、腎がん

7. 特に悪性腫瘍の研修会でやってほしいテーマがあれば教えてください。

- ・肺がん、子宮がん
- ・それぞれの癌種での、化学療法の歴史
- ・神経脊髄の悪性腫瘍の早期疑いのコツ
- ・五大がん
- ・がんと診断された方の心のケアなどについて

8. 本日の研修会に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

- ・ちょうど今、腫瘍の患者さんをみているのでより話に興味を持って良かったです。
- ・胸部X-Pを撮る大切さを実感した。また検診の大切さも実感した。

平成26年1月28日

がん診療連携拠点病院合同緩和ケア研修報告書

日 時：平成26年1月18日（土）9時～17時30分

場 所：那覇市立病院 3階講堂

参加者：参加者28名（アンケート回収25名）

参加病院（那覇市立病院・琉球大学医学部附属病院・中頭病院・沖縄県立中部病院・沖縄病院・赤十字病院・浦添総合病院・オリブ山病院・沖縄県立宮古病院・中部徳洲会病院・与勝病院・同仁病院・介護老人保健施設和光園・那覇市保健所）

対象者：看護師

主 催：地方独立行政法人那覇市立病院

共 催：沖縄県がん診療連携協議会・研修部会、琉球大学医学部附属病院
沖縄県立中部病院

講師・ファシリテーター名簿・・・別紙

アンケート結果・・・別紙



がん診療連携拠点病院合同緩和ケア研修会

平成26年1月18日

参加人数:28名 アンケート回収:25名(回収率89%)

Q1. 講義の内容はわかりやすかったですか。

痛みのアセスメント

とても良い	17
まあまあ良い	7
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

がん性疼痛の事例検討

とても良い	16
まあまあ良い	8
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

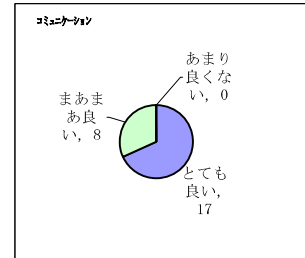
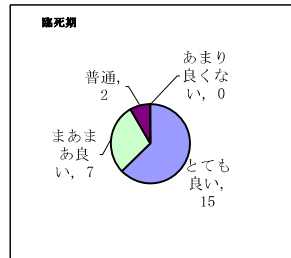
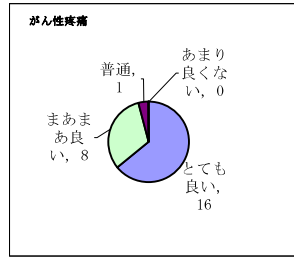
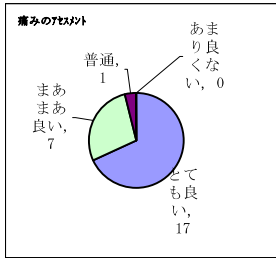
臨死期のケア

とても良い	15
まあまあ良い	7
普通	2
あまり良くない	0
悪い	0

緩和ケアにおけるコミュニケーション

とても良い	17
まあまあ良い	8
普通	0
あまり良くない	0
悪い	0

■ とても良い □ まあまあ良い ■ 普通 ■ あまり良くない □ 悪い



Q2. 講義の内容は臨床で遭遇する問題の解決につながると感じましたか。

痛みのアセスメント

とても良い	19
まあまあ良い	5
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

がん性疼痛の事例検討

とても良い	18
まあまあ良い	6
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

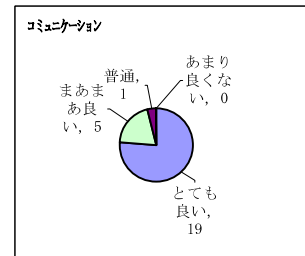
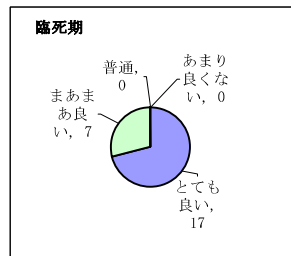
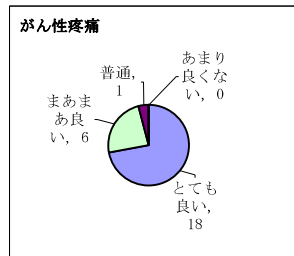
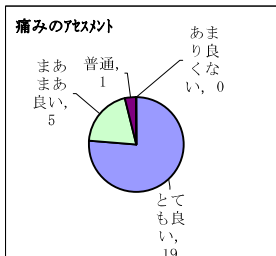
臨死期のケア

とても良い	17
まあまあ良い	7
普通	0
あまり良くない	0
悪い	0

緩和ケアにおけるコミュニケーション

とても良い	19
まあまあ良い	5
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

■ とても良い □ まあまあ良い ■ 普通 ■ あまり良くない □ 悪い



Q3. 講義で使用したスライドはわかりやすかったですか。

痛みのアセスメント

とても良い	16
まあまあ良い	7
普通	2
あまり良くない	0
悪い	0

がん性疼痛の事例検討

とても良い	16
まあまあ良い	8
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

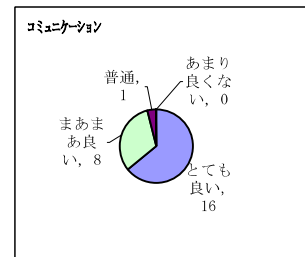
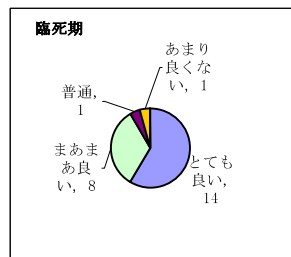
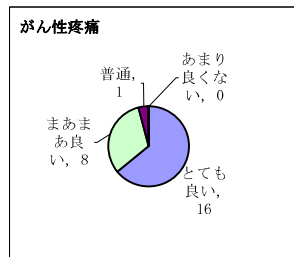
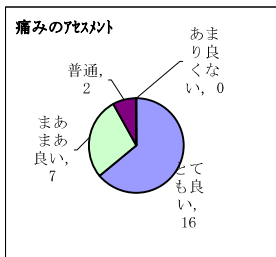
臨死期のケア

とても良い	14
まあまあ良い	8
普通	1
あまり良くない	1
悪い	0

緩和ケアにおけるコミュニケーション

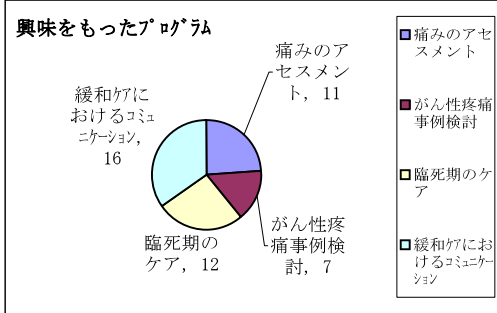
とても良い	16
まあまあ良い	8
普通	1
あまり良くない	0
悪い	0

■ とても良い □ まあまあ良い ■ 普通 ■ あまり良くない □ 悪い



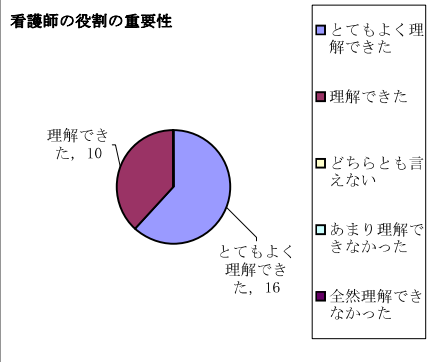
4. 特に興味を持ったプログラムはありますか？

痛みのアセスメント	11
がん性疼痛事例検討	7
臨死期のケア	12
緩和ケアにおけるコミュニケーション	16



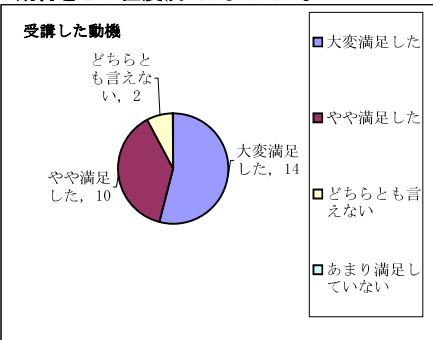
5. この研修会を受講して、緩和ケアにおける看護師の役割の重要性が理解できましたか。

とてもよく理解できた	16
理解できた	10
どちらとも言えない	0
あまり理解できなかった	0
全然理解できなかった	0



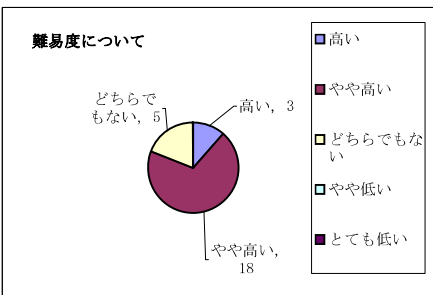
6. この研修会の内容はあなたの期待をどの程度満たしましたか。

大変満足した	14
やや満足した	10
どちらとも言えない	2
あまり満足していない	0
全く満足していない	0



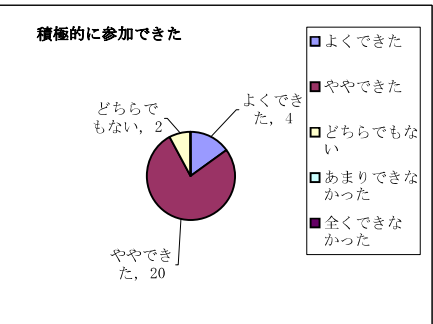
7. 難易度はいかがでしたか。

高い	3
やや高い	18
どちらでもない	5
やや低い	0
とても低い	0



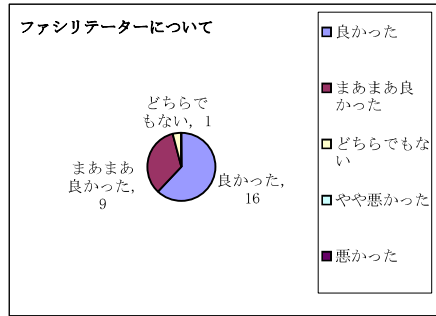
8. 積極的に参加できましたか。

よくできた	4
ややできた	20
どちらでもない	2
あまりできなかった	0
全くできなかった	0



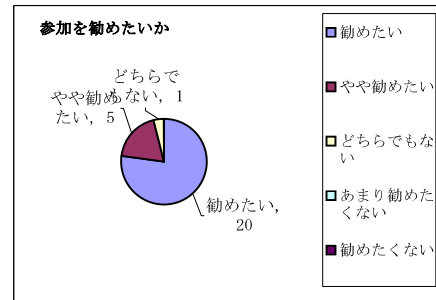
9. ファシリテーターの仕事ぶりはいかがでしたか。

良かった	16
まあまあ良かった	9
どちらでもない	1
やや悪かった	0
悪かった	0



10. 今後、他の看護師にもこの研修会(緩和ケア)への参加を勧めたいですか。

勧めたい	20
やや勧めたい	5
どちらでもない	1
あまり勧めたくない	0
勧めたくない	0



11. 研修会での感想などあればお聞かせください。

- ・ロールプレイで緩和ケアの経験が浅い方の参加であれば、たくさんの学びやヒント、今後にかせる会話術みたいな部分は本当に良かったと思うが、常にそう言う現場にいる方々とロールプレイになると申し訳ない気持ちでした。グループワークは現場に持ち帰りつなげたいと思います。
- ・難しく解決できないところもありますが、まずは私ができること(行動に起こせる事)がわかった気がします。実践にいかしたいと思います。
- ・実際の症例を用いての看護展開など(薬の使用など)具体的な事例を聞きたい。
- ・今後のケアに活用していきたい。今日、得られたスキルを忘れないように振り返りをしていきたい。
- ・楽しかったです。とても勉強になりました。病棟へ戻ったら、今回の研修をいかして看護に努めたいです。
- ・ロールプレイを通して患者様の気持ちに少しでも近づけることができたかと思います。自身の普段の対応についても、反省、再認識ができました。ありがとうございました。
- ・看護師、患者さんの役を行いとてもいい体験をすることができました。明日からの臨床に生かしていきたいと思いました。コミュニケーションの難しさを学びました。
- ・ロールプレイをすることで看護師の立場、患者の立場、観察的立場から実際に体験することができた。スキルアップに繋がりました。
- ・今後も、このような研修に参加していきたいと思いました。
- ・ロールプレイは初めてやりましたが、実際にやってみると話し方ひとつでもどう伝えていいのかとか思いを聞くのがすごく大事なことだと思いました。できることをしてあげるのが患者さんの支えになると感じました。でも、ロールプレイ2回はすごく緊張しました。
- ・講義だけでなくグループワークやロールプレイもあり、楽しめて参加することができました。
- ・今回この研修で実際にロールプレイで看護師、患者の体験をして難しかったです。
- ・内容が密だと思いました。
- ・普段現場で悩んでいる問題をロールプレイを通して改めて解決することができた。